環境白書

環境について考えよう⑩

地球温暖化を防ぐために

環境総合推進室
☎0287-92-1110

■地球温暖化を防ぐためにはどんな方法があるの？

地球温暖化を防ぐためには、その原因である二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を削減していく必要があります。そのためには、電気や工業製品などを作る際に発生する温室効果ガスを減らしたり、省エネルギー製品を使う方法があります。

■二酸化炭素を出さない発電にはどんなものがあるの？

太陽光や太陽熱、風力など自然のエネルギーを活用した発電や、石炭や石油を燃やさない原子力発電は、二酸化炭素が発生しません。また、石炭や石油を使う火力発電についても、二酸化炭素をなるべく減らすための工夫や二酸化炭素を空気中に出さない方法の研究が進められています。

■省エネルギー製品にはどんな良さがあるの？

温室効果ガスをなるべく排出しないために、エネルギーの変換効率を高め、電気やガスなどの使用量を節約する省エネルギー製品がたくさん作られています。これらの省エネルギー製品は環境への負荷が少なく、温暖化防止に役立っています。

■身近な省エネルギー製品にはどんなものがあるの？

●エコ家電
デジタルテレビ、ヒートポンプ式洗濯乾燥機、エアコン、冷蔵庫
●LED照明
●太陽光発電
●太陽熱温水器
●給湯器
ヒートポンプ型給湯器、潜熱回収型給湯器
●エコカー
ハイブリッドカー、電気自動車

環境省総合環境政策局環境計画課「こども環境白書」より引用

太陽光発電等設備導入事業費補助金の申請は2月末までに！

昨年4月から始まりました太陽光発電等設備導入事業費補助金の今年度の申請受付は2月末日までとなります。

今年度中に太陽光発電や高効率給湯器の導入をお考えの方は、お早めに申請をお願いします。

補助金額

①太陽光発電
・1kW当たり　4万円
（上限16万円）

②高効率給湯器
・CO2冷媒ヒートポンプ（エコキュート）5万円
・潜熱回収型（エコジョーズ・エコフィール）2万円
・ガスエンジン（エコウィル）5万円

問い合わせ
住民生活課　生活環境係
☎0287―92―1112

2月は省エネルギー月間です

関東電気保安協会
http://www.kdh.or.jp/

不法投棄現場周辺の水質分析結果（平成22年度第3回年間変動調査分）

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目　健康項目、生活環境項目、その他
採水日　平成22年11月8日
採水場所　1．周辺環境水　①投棄地直下河川、②小口川上流
2．投棄現場浸出水　③投棄地下流側観測井、④投棄地内観測井
調査結果　周辺への汚染拡大の兆候は認められない。
問い合わせ　馬頭処分場整備室那珂川分室　☎0287－92－1411
環境総合推進室　☎0287－92－1110

寄贈ありがとうございます

○奨学基金へ
十万円　長山宣弘様（久那瀬）
○図書館へ
図書券（一万三千五百円分）　匿名
○社会福祉協議会善意銀行へ
八千円　匿名（435回）
三万円　自治労栃木県本部様
○社会福祉協議会振興基金へ
二万円　益子和弘様（健武）（35回）
一万円　Oli Oliゴスペルクワイヤー様
二十七万四千二百五十五円　福祉まつり実行委員会様

広報文芸

俳句

湯豆腐の湯気吹き交す夕餉かな　久那瀬　星　健彦
軒氷柱（つらら）ふくれ雀の列なせり　馬　頭　藤田　芳輝
どの家も屋敷林負ひ冬木立　馬　頭　川上　幸男
軍手して庭の空剪る男かな　三　輪　永森　悦子
綿虫や小言の多き月となる　久那瀬　堀江　直子
遅れ来し人の割り込む十二月　小　川　金井　和子

短歌

何びとが何度見ただろ色褪せて二時指すままの廃校の時計　大　内　薄井　キイ
初めてのデジカメ軽く浮き浮きと庭に積もりし初雪を撮る　馬　頭　五月女トミノ
遥かなる那須の山々翳りゐて蜃気楼のごと白雲横たふ　小　口　影沢　よし
姉よりの遺品の洋服肩パットを除きて我の好みに粧ふ　小　川　郡司　喜恵
打ち鳴らし打ち鳴らしつつ子供らの創作太鼓胸にひびき来　小　川　平澤　照雄
はるばると鄙に戻れる鮭見つつ母なる川を我は畏るる　小　川　蓮實　弘子

川柳

席ゆずる娘の表情に見る笑顔　小　砂　笹沼　季子
節くれた手も滑らかにフラダンス　小　川　平澤　照雄
痛くない長生きならばしてみたい　谷　田　岡崎　甫子
争いを知らぬ母さん恵比須顔　大山田下郷　佐藤　有紀
老いの指からかっている電子辞書　谷　田　岡崎　友子
人間でいたい情けは捨てられず　薬　利　大嶋　克明

新着図書

那珂川町図書館

『盤上のアルファ』

塩田武士／著（講談社）

新聞記者の秋葉は、県警本部担当から、文化部の将棋担当への異動を命じられます。異動を左遷と思い、不満を抱えて働く秋葉が、同い年のプロ棋士を目指す男と出会ったことで・・・。

個性豊かな人物たちが巻き起こす、おかしくてあつい人生逆転エンターテインメント小説。

刊行前から話題沸騰！第五回小説現代長編新人賞、選考会満場一致の完全受賞作。

『江戸三百藩』

山本　明／著（西東社）

江戸時代から明治維新まで残った三百の藩について、歴史、事件、著名な藩主や藩を代表する人物、城や庭園、特産品などを紹介。

徳川御三家や十四松平家について、藩や廃藩置県のその後についてなど、江戸時代の幕藩体制がスッキリわかります。

時代劇や歴史小説の背景を知るのに役立つ一冊です。

『2月のえほん』

長谷川康男／監修（PHP研究所）

2月をなぜ如月というかについては諸説あります。俳句などの世界では、もともと「衣更着」と書き、寒さのために衣（着物）を更に重ねて着るという意味とされてきました。

この本では、2月の行事や自然、旬の食べもの、遊びなどをイラストで楽しく紹介するとともに、季語や出来事なども掲載しております。季節を感じ、楽しめ、学習にも役立つ絵本です。

◇『ポーツマスの贋作』　井上尚登／著（角川書店）
◇『モルフェウスの領域』　海堂　尊／著（角川書店）
◇『おくうたま』　岩井三四二／著（光文社）
◇『祝福』　長嶋　有／著（河出書房新社）
◇『ピースメーカー』　小路幸也／著（ポプラ社）
◇『刀斎夢録』　浅田次郎／著（文藝春秋）
◇『ジョン・マン』　山本力／著（講談社）
◇『はばたけ、佑樹』　斎藤しづヂ／著（小学館）
◇『子どもが病気になったとき読む本』　梶谷まきこ／著（大和書房）
◇『作って楽しむつるし雛』　下田美知子／監修（誠文堂新光社）